

事項	りんごの摘果剤NAC水和剤（マイクロデナポン水和剤85）は「トキ」に使用できる																									
ねらい	マイクロデナポン水和剤85を摘果剤として使用する場合、品種によっては落ちすぎるので、品種ごとに使用方法を提示する必要がある。今回、「トキ」に対する散布の効果が明らかになったので参考に供する。																									
指導参考内容	<p>1 「トキ」に対する摘果効果 「トキ」の満開後2週間頃の散布で、摘果効果が認められ、マイクロデナポン水和剤85は摘果剤として使用できる。</p> <p>2 「トキ」の満開日は「ふじ」より1日程度早い。</p> <p>マイクロデナポン水和剤85の摘果剤としての使い方（平成22年度 青森県農作物防除指針）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品種名</th> <th>使用時期</th> <th>本剤の使用回数</th> <th>成分総使用回数</th> <th>希釈倍数</th> <th>10a当たり散布量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふじ、陸奥、千秋、 王林、北斗、さんさ 早生ふじ、トキ</td> <td>満開後2週間頃 (ふじでは横径10mm位の時に散布)</td> <td>1回</td> <td>3回以内</td> <td>1,200倍</td> <td>350g</td> <td rowspan="2">展着剤加用 有効成分: NAC85% 人畜毒性:劇 魚毒性:B</td> </tr> <tr> <td>紅玉</td> <td>満開後3週間頃 (横径16mm位の時に散布)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						品種名	使用時期	本剤の使用回数	成分総使用回数	希釈倍数	10a当たり散布量	備考	ふじ、陸奥、千秋、 王林、北斗、さんさ 早生ふじ、トキ	満開後2週間頃 (ふじでは横径10mm位の時に散布)	1回	3回以内	1,200倍	350g	展着剤加用 有効成分: NAC85% 人畜毒性:劇 魚毒性:B	紅玉	満開後3週間頃 (横径16mm位の時に散布)				
品種名	使用時期	本剤の使用回数	成分総使用回数	希釈倍数	10a当たり散布量	備考																				
ふじ、陸奥、千秋、 王林、北斗、さんさ 早生ふじ、トキ	満開後2週間頃 (ふじでは横径10mm位の時に散布)	1回	3回以内	1,200倍	350g	展着剤加用 有効成分: NAC85% 人畜毒性:劇 魚毒性:B																				
紅玉	満開後3週間頃 (横径16mm位の時に散布)																									
期待される効果	<p>1 摘果剤の適切な使用ができる。</p> <p>2 摘果剤散布による摘果の省力化が期待できる。</p>																									
利用上の注意事項	<p>1 本資料は平成22年3月1日現在の農薬登録内容に基づいて作成した。</p> <p>2 農薬を使用する場合は、必ず最新の「農薬情報」 (http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_info/)を確認すること。</p> <p>3 年によって効果の発現が遅れたり、不十分な場合もあるので、仕上げ摘果は遅れないようにする。</p> <p>4 NACを含む農薬のりんごに対する総使用回数は3回以内である。摘果剤としての使用回数は2回以内であるが、「満開後2週間頃」の1回散布で効果が認められている。</p>																									
担当部署(担当者名)	りんご研究所 育種部 (工藤 剛、後藤 聡、深澤(赤田)朝子、今 智之) 中南地域県民局 地域農林水産部 普及指導室 (工藤 治、今 敬之、工藤幸宗、齋藤 彰、長内忠仁、磯辺 慶、白川真美子、岩崎和美) 東青地域県民局 地域農林水産部 普及指導室 (鎌田龍司、鈴木宣建) 西北地域県民局 地域農林水産部 普及指導室 (前田 亨、坂本康純) 農林水産部 農林水産政策課 (白川 裕)			対象地域		県下全域																				
発表文献等	平成20、21年度 試験研究成績概要集（りんご研究所）																									

【根拠となった主要な試験結果】

表1 「トキ」に対するマイクロデナポン水和剤85の摘果効果

(平成20、21年：青森りんご研、平成21年：中南、東青、西北普及指導室)

調査年	調査園地	品種	満開日	散布日	区	調査果	果そう別平均結実数				累積落果率 (%)
							5/19	5/30	6/ 9		
平20年	黒石市 りんご試	トキ	5/ 4	5/21	処 理	側 果	4.3	3.6	1.9		56
						中心果	1.0	1.0	1.0	0	
					無処理	側 果	4.1	3.8	3.2		22
						中心果	1.0	1.0	1.0		0
平21年	黒石市 りんご研	トキ	5/ 8	5/25	処 理	側 果	3.9	3.0	2.5	1.1	72
						中心果	1.0	1.0	0.9	0.8	20
					無処理	側 果	4.1	2.9	2.7	2.0	51
						中心果	1.0	0.9	0.9	0.8	20
		ふじ	5/ 9	5/25	処 理	側 果	3.8	3.0	2.3	0.6	84
						中心果	1.0	1.0	1.0	0.9	10
					無処理	側 果	3.9	2.6	2.4	2.0	49
						中心果	1.0	1.0	1.0	1.0	0
	弘前市 大沢	トキ	5/ 7	5/21	処 理	側 果	3.6	3.5	2.6		28
						中心果	1.0	1.0	0.9		10
					無処理	側 果	3.5	3.4	3.2		9
						中心果	1.0	1.0	1.0		0
	青森市 浪岡吉内	トキ	5/ 9	5/24	処 理	側 果	4.2	4.1	2.9		31
						側 果	4.1	4.0	3.6		12
					無処理	側 果	4.1	4.0	3.6		12
						側 果	4.1	4.0	3.6		12
五所川原市 俵元	トキ	5/ 9	5/26	処 理	側 果	3.5	2.7	1.9		46	
					中心果	1.0	1.0	0.9		10	
				無処理	側 果	3.2	2.6	2.2		31	
					中心果	1.0	1.0	1.0		0	
	ふじ	5/ 9	5/26	処 理	側 果	3.0	2.8	1.6		47	
					中心果	1.0	1.0	0.9		10	
					無処理	側 果	3.0	2.8	1.6		47
						中心果	1.0	1.0	0.9		10

- (注) 1 供試樹：8年生M. 26EMLA台樹（黒石市）、わい性台樹（弘前市、青森市）、マルバカイドウ台樹高接（五所川原市）
 2 調査数：1樹当たり頂芽30果そう（黒石市、青森市、五所川原市）、同25果そう（弘前市）
 3 散布時期：「ふじ」の満開後2週間頃（展着剤加用）

表2 「トキ」、「ふじ」の開花、満開、落花日（平成17～21年 青森りんご研）

品種	開花日	満開日	落花日
トキ	5月9日	5月13日	5月18日
ふじ	5月11日	5月14日	5月19日

(注) 5年間の平均日